

作業療法臨床知の旅

～作業をもちいる療法の本質に迫る～

音楽であれ、園芸であれ、様々な作業をもちいる療法の本質とは「作業する身体が与える自己への作用」に他なりません。それは自然科学的視点を超えて、ひとの全体像を捉えるという現象学的視点で、日々の活動における作業と脳や身体の間を統合的にとらえる基本的視点といっても良いでしょう。

「ひとと作業・生活」研究会は、数値化できるエビデンスの限界が指摘されている現代において、人間存在の多面的な現実を即した「作業療法臨床知」の構築を目指し、皆様と共にその本質に迫りたいという思いを込めて、「ひとと作業・生活」研究会第1回研修会を開催いたします。

研究会主宰 山根 寛



【講師】

- 京極 真 (作業療法士, 吉備国際大学准教授)
三宅 聖子 (音楽療法士, NPO法人ミュージックasパレット)
澤田 みどり (園芸療法士, 日本園芸療法研修会代表理事)
山根 寛 (作業療法士, 「ひとと作業・生活」研究会主宰)

日 時：平成29年7月1日(土), 2日(日)

会 場：京都大学大学院医学研究科人間健康科学系専攻
杉浦地域医療研究センター 杉浦ホール

参加費：6,000円(学生無料)

※1日のみの参加は4,000円

申込み：所属、氏名を明記の上メールにて申し込みください

E-mail：ziziyama.shol@gmail.com (事務局：白岩圭悟)

第1回 「ひとと作業・生活」研究会 学術集会

【テーマ】

作業療法臨床知の旅 ～作業をもちいる療法の本質に迫る～

【日時】

平成29年7月1日(土) 13:00～17:30 , 7月2日(日) 9:00～13:00

【会場】

京都大学大学院医学研究科人間健康科学系専攻
杉浦地域医療研究センター 杉浦ホール
(〒606-8507 京都市左京区聖護院川原町53)

【スケジュール】

7月1日(土)

- 12:00 受付開始
13:00～13:00 挨拶, スケジュール説明
13:10～14:10 「作業療法の本質に迫る」
京極 真 (作業療法士, 吉備国際大学准教授)
14:20～15:20 「音楽療法の本質に迫る」
三宅 聖子 (音楽療法士, ミュージックasパレット)
15:30～16:30 「園芸療法の本質に迫る」
澤田 みどり (園芸療法士, 日本園芸療法研修会代表理事)
16:30～17:30 「臨床の知とは」
山根 寛 (「ひとと作業・生活」研究会 主宰)

7月2日(日)

- 9:00～10:30 シンポジウム「臨床の知の旅～作業をもちいる療法の本質に迫る～」
京極 真 (作業療法士, 吉備国際大学准教授)
三宅 聖子 (音楽療法士, ミュージックasパレット)
澤田 みどり (園芸療法士, 日本園芸療法研修会代表理事)
山根 寛 (「ひとと作業・生活」研究会 主宰)
10:40～12:10 「病と生きる、病を生きる」
山根 寛 (「ひとと作業・生活」研究会 主宰)
12:10～12:30 質疑応答, 終了

【参加費】

6,000円(学生無料) ※1日のみの参加は4,000円

【お申込み・お問い合わせ】

氏名・所属を明記の上、事前にメールにてお申し込み下さい。なお、参加に際して職種は問いません。 ※ 月 日()締め切り

申込アドレス : ziziyama.shol@gmail.com (事務局:白岩圭悟)